安全上のご注意

施工上・安全上のご注意

⚠ ご使用上のご注意

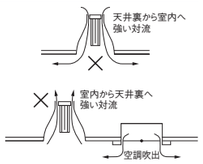
◎商品の選定、施工、使用にあたっては安全のため取扱説明書に従ってください。誤って使用しますと落下・感電・火災の原因となります。

1 周囲温度5℃～35℃の範囲でご使用ください。

◎仕様説明文などに特に表示のあるものを除き、周囲温度5℃～35℃の範囲でご使用ください。（ただし、自然現象により、一時的に範囲を超える場合は除きます。）

2 蛍光灯を使用した天井埋込形器具については、下記事項をお守りください。

◎蛍光灯（コンパクト蛍光灯、電球形蛍光灯含む）は、周囲温度や風などにより明るさが変化します。開放型ダウンライトなどは、器具への空気の出入りがある換気方式の場合、天井裏から冷風が器具を通り、ランプを冷やすと極端に暗くなることがありますので、下面パネル付器具または、高気密S形器具をご使用ください。



3 下記のような場所、あるいは方法では使用しないでください。

落下・感電・火災などの原因となります。

◎振動・粉じん・腐食性ガスなどの影響を受ける場所及びサウナ風呂などの高温の場所。
◎特殊な用途。（乗り物用、医療用、写真撮影用、機械・家具組み込み用、信号灯用など）
※別途、目的にあった専用器具が必要です。
◎取り付け箇所の強度が不十分な場所に使用しないでください。
◎冷暖房機器または、火気の近くでは使用しないでください。
◎器具や光源を布や紙など可燃物で覆わないでください。
◎スタンドなどを柔らかいじゅうたんなど不安定な場所で使用しないでください。

4 使用場所に適した器具をお選びください。また、器具の改造は絶対にしないでください。

誤った取付場所への取付及び器具の改造は火災・感電・落下の原因となります。

◎器具には、天井直付、壁付、床付などの種類があります。仕様説明文の表示を確認し、取付場所に適した器具をお選びください。
◎浴室・水中・屋外などには、使用場所に適した専用器具をご使用ください。
◎防湿形表示器具は、業務用浴室には使用できません。業務用浴室には業務用浴室器具をご使用ください。
◎器具には、取り付け方向に指定のある場合があります。仕様説明文に特に表示のあるものを除き、必ず写真の向きでご使用ください。
◎一部の特別な器具を除き、単品での使用を前提に設計、製作されています。器具どうしを密着したり集合させて使用しないでください。
◎使用説明文などに特に組合せ表示をしている器具は、その他の組合わせはおこなわないでください。
◎軒下・屋側通路などの雨線内でも雨水の降り込みなどで吸湿して絶縁不良になったり、湿気で本体・枠・反射板などの塗装がはがれ、錆が発生することがあります。また、突風により反射板やランプが落下することがありますので、屋外には一般屋内用器具は使用しないでください。
◎蛍光灯や電球形蛍光灯は点滅を頻繁に繰り返すとランプ寿命が短くなります。この点に配慮した器具の選択をおすすめします。

●照明器具の使用区分

性能区分	使用場所
防滴形	軒下など風雨の影響をあまり受けないところにお使いください。
防雨形	一般屋外（屋側）でお使いください。 浴室などの高湿場所に使用すると絶縁不良などが生じるおそれがあります。
防湿形	一般屋内の湿度の高い場所でお使いください。屋外（屋側）に使用するとカバーの変色や変形などが生じるおそれがあります。
防雨形　防湿形	一般の屋内・屋外のどちらでも使用できます。

5 器具の取り付けには、専用電気工事が必要なものがあります。

誤って取り付けますと、落下・感電・火災の原因となります。

◎必ず工事店、電器店（有資格者）に依頼してください。

6 器具の取付けについて、下記の方法をお守りください。

◎屋外及び浴室など水や湿気の多い場所で使用する専用器具は、取り付け面に凹凸や目地などがない箇所に施工するか適切な防水処理が必要です。防水処理が不適切な状態で放置しますと、絶縁不良・感電・火災の原因となります。
◎埋込み式ローポールはグランドライン表示シールより深く埋めないでください。ポール側面の通気孔が塞がってしまい、結露による絶縁不良・感電の原因となります。
◎埋込み式ポール内は水が溜まりやすいので充分水抜きを行ってください。水抜きができない場合は、地中からの湿気防止のため、ポール内へ川砂を地面より上部（砂側が高くなるところ）まで入れてください。
◎埋込み式ポールは、ステンレスを除き、埋込み式ポールと地面の境界（地際部）で腐食が生じやすいので、腐食テープを巻く、コンクリート根巻きなどの施工の配慮が必要です。また、少なくとも3～5年に1回、できれば年1回程度必ず定期的に点検をし、腐食がありましたら速やかに補修、または交換をお願いします。

7 器具を埋込み施工する際には下記項目をお守りください。

火災・漏電・焼損・器具過熱・ランプや安定器の短寿命の原因となります。

◎断熱施工の天井内、壁内には必ず断熱施工に適合する断熱施工S形埋め込み照明器具をご使用ください。
◎断熱施工形埋め込み器具以外は、断熱施工天井（マット敷工法、ブローイング工法）への取付けはできません。

8 器具を取付ける際には近接照射限度をお守りください。

被照射物の変質・変色・火災の原因となります。

◎器具と被照射面の距離に制限のあるものがあります。本体表示、取扱説明書またはカタログ表示に従って距離を離してください。
◎天井面を照射するブラケットの上面と天井面との距離は、白熱灯器具は300mm、蛍光灯器具は100mm以上離してください。
◎表示している制限距離は60℃以下になる距離ですので、60℃よりも低い温度で劣化するものを照射する場合は、照射した時の温度に十分ご注意ください。
◎ランプからは熱や紫外線が出ており場合によっては「絹・皮・布地・絵画など」の商品や展示物などが照射時間の増加とともに変色・褪色することがあります。これを防止する為定期的に、被照射物の位置を移動させたり、照射距離を十分に離してください。
◎器具に付いている前面ガラスは取り外したまま使用しないでください。

9 電源電線の接続は確実に行ってください。

感電・火災の原因となります。

◎器具の電源端子に電線を接続する場合、ゆるみ・抜けのないように確実に行ってください。
◎ねじ込み端子の場合はドライバー等の工具で十分に締め付けてください。
◎速結端子の場合は端子台のストリップゲージに合わせて電線の被覆を剥いで、奥まで差し込んでください。

10 接地（アース）工事が必要な器具は電気設備の技術基準に従って確実におこなってください。

接地（アース）工事が不完全な場合は、火災・漏電・感電の原因となります。

11 電源電圧は必ず定格電圧の±6%の範囲内でご使用ください。また蛍光灯、HID器具には、電源周波数（50・60Hz）の区別のあるものがありますので電源周波数にあった器具をご使用ください。（インバータの場合は、50Hz・60Hz共用です。）

火災・短寿命の原因となります。

保守・点検

経年劣化に係る安全上のご注意。

◎ファンは長期使用製品安全表示制度の対象商品です。
◎ファンには「製造年」「設計上の標準使用期間」「経年劣化についての注意喚起」の表示をしております。
◎長期にわたりお使いいただくと発火・けが等の事故に至るおそれがありますので、音やにおいなど製品の変化にご注意ください。

1 照明器具は、8～10年が取り替え時期の目安です。

一般に照明器具の寿命の目安は10年（周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯）といわれ、寿命が近づくにしたがって外観だけでは判断できない器具の劣化がすすんでいます。しかし、案外そのことが見過ごされているのが現状です。そのため寿命末期には、安定器の過熱などによって、思わぬトラブルがごくまれに発生する場合があります。10年以上経過した照明器具は、万一の経年劣化によるトラブルを考慮してお早めに点検や取り替えをお勧めします。

照明器具の寿命

●JISによる目安
JISでは標準条件で使用した場合、安定器の平均寿命は8～10年とされています。
《JIS C 8108 蛍光灯安定器》
《JIS C 8110 高圧水銀灯安定器及び低圧ナトリウム灯安定器》
《JIS C 8105-1 照明器具一第1部:安全性要求事項通則》

2 保守点検については次の点にご注意ください。

◎照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態においては、約8～10年です。外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。
◎明るく安全な使用を続けていただくため、3～5年程度に1回の器具点検と、半年に1回程度の清掃を行ってください。
◎光源、電池、ヒューズ、各種パネルカラーフィルターなどの交換部品は、番号、定格などを確認し、必ず指定のものと交換してください。誤って使用しますと落下・感電・火災の原因となります。
◎カバーの取付時には、本体に完全に取り付けられた事を十分確認してください。

3 ランプのメンテナンス

◎交換するランプは必ず器具表示のものを使用してください。表示以外のランプを使用すると、火災の原因になります。
◎点灯中や消灯直後はランプが高温になっていますので、触らないでください。やけどの原因となります。
◎ちらついたり、点灯しなくなったランプ（寿命で切れた時など）は速やかに交換してください。放置されますと、火災、焦げ、破損、安定器の短寿命の原因となります。
◎照明器具は定格電圧内でご使用ください。白熱灯の場合、電圧が5%上がると寿命は50%に、10%上がると寿命は30%になります。

4 次のようなケースは継続してご使用いただいても安全上の問題はありません。

◎下記の音（うなり音・きしみ音）は異常ではありません。
・磁気式安定器を使用した蛍光灯器具から出る安定器の鉄心の振動で発生するうなり音
・プラスチック製のグローブ、セード、カバーを使用した器具の点灯時、消灯時きしみ音
・アクリル樹脂と木材または鉄板など、膨張率の異なる材質を組み合わせた器具から発生する摩擦音
・調光器から発生する若干のうなり音
◎シーリングライトのご使用初期で天井の材質や構造で天井面が変色する場合がありますが、熱による焼けではありません。
◎ダウンライト、ブラケット、シーリングライト、スポットライトなどで周囲の天井、壁材が黒ずむ場合があります。これはホコリなどがランプの熱により器具の周りに集中して付着するためで焼けではありません。定期的なお手入れをお勧めします。

保証とアフターサービスについて

保証について

保証期間

LED照明器具以外の照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日（お引き渡し日）より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。
安定器は磁気回路式安定器（通称:銅鉄安定器）と電子式安定器（通称:インバータバラスト）を対象とします。ランプ・グロー点灯管・電池・リモコン送信機などの消耗品は対象外とさせていただきます。
※保証の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

保証免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
④車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検をおこなわないことによる故障及び損傷
⑦日本国以外での使用による故障及び損傷

アフターサービスについて

保証書

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。

修理を依頼されるとき

1.**保証期間は**
万一故障がおきた場合は、お買上げ日を特定できるものを添えてお買上げ販売店（工事店）までお申し出ください。
2.**保証期間を過ぎているときは**
お買上げ販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
3.**販売店（工事店）にご依頼にならない場合には**
最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

補修用性能部品の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品（代替え品）です。

アフターサービスについてのご不明な点は

修理に関する相談並びにご不明な点は、お買上げの販売店（工事店）または最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

電話相談窓口

■照明器具の商品機能、性能に関するお問い合わせは、最寄りの弊社営業所か下記までお電話ください。
ナビダイヤル　0570-003-937（全国共通）
受付時間:月曜日～金曜日　9:00～17:00
（土・日・祝・祭日、夏季、年末年始休業日を除く）

LED照明について

⚠ LED照明器具ご使用上のご注意

光色・明るさのばらつき

LEDは光色、明るさがばらつく場合がありますのでご了承ください。

発光部

点灯中のLED発光部は直視しないでください。

照射面との距離

LEDから発する光には赤外線や紫外線をほとんど含みませんので、商品の退色や劣化などにほとんど影響はありません。ただし、器具との距離が異常に近い場合は影響を与える場合があります。
商品をカタログや仕様図に記載している近接限度距離以上離してご使用ください。

器具の発熱

LEDから発する光には熱がほとんど含まれていませんが、LED素子、器具の電源部は発熱しています。そのため、密閉した空間や断熱処理された箇所、器具同士を近接して設置する場合などに制約があります。事前に仕様図などでご確認をお願いいたします。

ダウンライトの施工

M形ダウンライトは断熱施工天井(マット敷工法・ブローイング工法)への取付はできません。
断熱施工天井には断熱施工S形埋込形器具をご使用ください。誤って使用した場合、発火・発煙・短寿命などの原因になります。

騒音

器具及び調光器はわずかにうなり音を発生する場合がありますが、異常ではありません。

音響・映像機器などへの影響

電気用品安全法、JIS規格などに沿った対応を行っておりますが、器具ご使用時に音響・映像機器などに影響を与える場合があります。
(影響の程度は器具台数、配置状況、機器の種類などにより異なります)
照明器具の近くへ音響・映像機器を設置する場合は、事前確認をおすすめします。
1.**ラジオへの雑音**
FM放送にはほとんど影響はありませんが、受信電波が弱いAM放送・短波放送で雑音が入る場合があります。AM放送はラジオを器具から充分離し、短波放送では室外アンテナをご使用ください。
2.**音響・映像機器への雑音**
放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や器具から雑音の影響を受ける場合があります。音声・映像信号はシールド線を用いて配線するか、信号線は器具の電源配線と充分離して設置してください。
3.**その他**
医療機器などを使用する場所に器具を設置する場合は事前確認を行ってください。

使用温度

周囲温度が−5℃～35℃の範囲でご使用ください。範囲以外のご使用は不点灯・絶縁不良・短寿命などの原因となる恐れがあります。

電源電圧

電源電圧が高すぎたり、低すぎたりするとちらつき、不点灯または短寿命の原因となりますので、必ず器具は定格電圧±6%の範囲内でご使用ください。

LED照明の保証について

保証期間

このカタログに掲載のLED照明器具及びLED電球(当社ブランド)の保証期間は、商品お買い上げ日(お引渡し日)より3年間です。
※保証期間の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、以下の保証内容とさせていただきます。
●LED照明器具　：故障した器具を無償修理または無償交換させていただきます。
●LED電球(当社ブランド)：故障した電球は同品（同等品）を無償提供させていただきます。ただし、当社器具にご使用の場合に限ります。

保証の免責事項

保証期間内であっても次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧 周波数)などによる故障及び損傷
④車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
⑦日本国以外での使用による故障及び損傷

LED照明のアフターサービスについて

保証書

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。

修理を依頼されるとき

1.**保証期間内は**
万一故障がおきた場合、お買上げ日を特定できるものを添えてお買上げ販売店(工事店)までお申し出ください。
2.**保証期間を過ぎているときは**
お買上げ販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理をさせていただきます。
3.**販売店(工事店)にご依頼にならない場合には**
最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談並びにご不明な点は、お買上げの販売店(工事店)、または最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

電話相談窓口

■照明器具の商品機能、性能に関するお問い合わせは、最寄りの弊社営業所か下記までお電話ください。
ナビダイヤル　0570-003-937（全国共通）
受付時間:月曜日～金曜日　9:00～17:00
（土・日・祝・祭日、夏季、年末年始休業日を除く）